

たまかわ歴史

第⑪話

「宮前古墳」と 「百人横穴古墳群」

キョウは、ちよと
気分をだして
古墳時代の
スタイルで
案内しよう



「まず
宮前古墳を
案内しよう」

玉川工業団地

丁JR水郡線

場所は一
大字川辺字宮前
阿武隈川と
阿武隈山地に
はさまれた丘の
東突端にあるよ

阿武隈川

宮前古墳

「宮前古墳は
古墳時代後期
六世紀ころの
円墳と、横穴式
石室だ」

古墳の形は
大きくわけると
この3つがある

① 前方後円墳
ぜんぽうこうえんふん

② 方墳
ほうふん

③ 円墳
えんふん

「このほいたい
どんな人の
お墓だったの？」

「……
当時の権力者
だったという
ことぐういは、この
作りでわかるけどね」

「宮前古墳」
横穴式石室(6~7世紀)
よこあなしきせきしつ

●石棺・木棺
いしがん もくかん

●玄室
げんしつ

●人骨の一部が(成人)
発掘された

●羨道(ここから棺を入れる)
せんどう

「宮前古墳の
石組が一部露出して
るが、もとは
こうなっていたんだ」

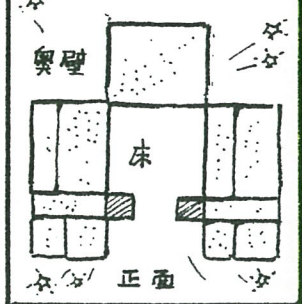


古墳時代の
自分の高い人たちは、
木やわらぶきで
つくったりばなぶきに
住んでたよ

古墳時代の
玉川村の権力者は
いったいどんな
生活をしてた
だろうな



玄室の奥は
一枚石で、まわりも
みごとな切石組で
つくられているからね



自分の低い
ほうの人たちの
生活はどう
だったの？



衣服などは
麻などのせんで
織った布が多く
まれには絹も
使ってたよ

布の色は
植物のアイや
アカネで染め
たよ



百八横穴古墳群は
大字竜崎の阿武隈東岸
高々五〇メートルの断崖に
百数十基あったが
現在は四十数基が
みられるだけだよ

副葬品として
桃色長石質の
白玉九個が見
えられたよ



農民たちの
家はいかぬす
堅穴住居だ
だから
お墓なんかも
そんなりっぱな
ものじゃない



そうだった
古墳時代の
人たちのお墓
も玉川村には
ずいぶんあるよ
いまから安米内
する古墳も
そのひとつだ

★古墳時代の資料(副葬品など)は、須賀川市博物館にあります。